

付着生物と海洋プラスチックの関わり

令和7年10月10日（金） 10：00～17：40 懇親会 18：00～

於：東京大学大気海洋研究所 講堂

参加費：学会員 2,000円、非会員 5,000円、
学生会員 無料、学生非会員 3,000円



参加申込(※切 10月7日←申込期間延長しました)
左のQRコードまたは以下のURLから申し込んでください

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc-DvTTYHveE3yrc48ySdC6eHclyYU8ZndIYwOeYHfLUVtiHw/viewform?pli=1>

プログラム

10:00～ 開会挨拶

基調講演

10:10～10:50 海底プラスチックごみの実態と微細化過程

ー付着生物の影響に着目してー

東海 正(東京海洋大学)

10:50～11:30 海洋マイクロプラスチックの分布と動態

西部 裕一郎(東京大学 AORI)

①底生生物からのプラスチック検出技術の開発

12:30～13:00 ウニにおけるプラスチック摂餌痕の形態学的解析の試み

小川 展弘(東京大学 AORI)

13:00～13:30 μ FT-IRを用いた底生生物中のマイクロプラスチックの分析方法

山下 麗(東京大学 AORI)

13:30～14:00 生物付着面のマイクロプラスチック分析手法の検討

浅野 祥大(千歳科学技術大学)

②底生生物による微細化の実態

14:10～14:40 ウニ類の摂餌による海底プラスチックの微細化について

早川 淳(東京大学 AORI)

14:40～15:10 生物の付着と剥離に伴うプラスチックごみの動態

野方 靖行(電力中央研究所)

15:10～15:40 植食性貝類の摂餌行動に伴うプラスチック微細化

中野 碧(三重大大学)

③プラスチックごみによる生物・生態影響

15:50～16:20 漁業系プラスチックごみ(ゴーストギア)の発生背景・影響実態について

苫野 哲史(WWFジャパン)

16:20～16:50 イガイ類や魚類へのマイクロプラスチックの取込と排出

井上 広滋(東京大学 AORI)

16:50～17:20 海洋におけるプラスチックの微生物分解プロセスの解明

石井 俊一(JAMSTEC)

17:20～17:40 総括

河村 知彦(東京大学 AORI)

18:00～

懇親会 * 予定5000円(要事前登録、懇親会費は当日徴収)

